



Microsoft Surface Laptop 3 13.5インチ スクリーンの交換

このガイドを参照して、Microsoft Surface Laptop 3...

作成者: Carsten Frauenheim



はじめに

このガイドを参照して、Microsoft Surface Laptop 3 13.5インチのスクリーンを交換しましょう。

このガイドで使用されている数枚の画像は、違う機種を使用しているものがあります。見た目上の違いはありますが、作業自体に影響はありません。

🔧 ツール:

[スパッジャー](#) (1)

[T5トルクスドライバー](#) (1)

[iFixit開口ツール](#) (1)

[T6トルクススクリュードライバー](#) (1)

手順 1 — ラップトップを裏返します



- ラップトップを裏返して、平たい作業台の上に載せます。底面を表にしてください。

手順 2 — 取り外し方法



- ① ノートパソコン底面にあるフット部分は、スパッジャー先端の尖った部分で取り外してください。
- それぞれのフットには、容易に取り外しができるための凹みがあります。
 - スパッジャーが凹みに入っているか確認するには、画像のようにノートパソコンの短辺側と平行になるように挿入しながら押し出します。
- ① *i* 背面(スクリーン)の端に近い2つのフットと、前方の2つのフットの形状が違うので注意してください。

手順 3 — 後ろ側フットを外します



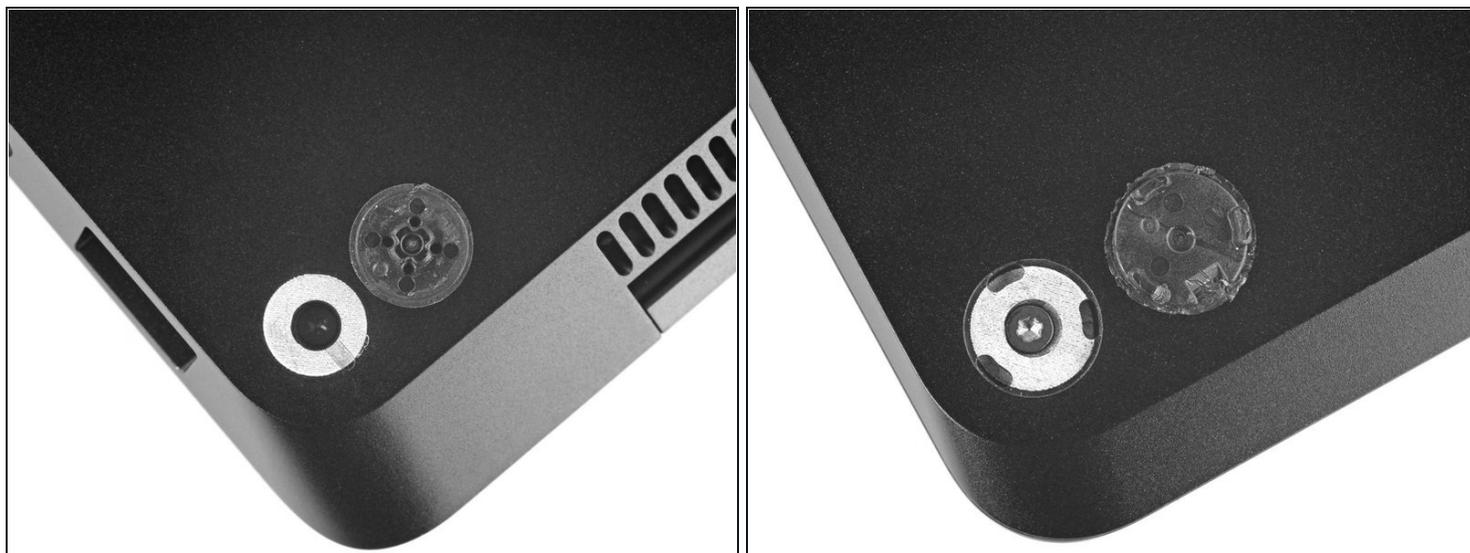
- 後ろ側2つのフットのうち1つに、スパッジャーの先端を差し込みます。
- スパッジャーをフット部分の下まで押し込み、こじ上げて外します。
① 後ろ側の2つのフットは、軽い接着剤で固定されています。
- 後ろ側のフットにも同じ作業を繰り返して外します。

手順 4 — 前方側フットを外します



- 2つの前方側フットのフロント側端にスパッジャーの先を差し込みます。
- スパッジャーをフット下に押し込み、こじ上げると外れます。
① 前方の2つのフットは、プラスチック製クリップと軽い接着剤で固定されています。
- この作業を繰り返して、2番目の前方側フットを取り除きます。

手順 5 — 装着のアドバイス



☑ 再組み立ての際は:

- 前方側と後ろ側のフットは異なります。ご注意ください。
- 前方側のフットは向きがあり、ある一方でしかクリップが装着しません。

手順 6 — 装着のアドバイス



☑ 8mmのゴム製の家具用パッドは、デバイスの古くなったフットにとって、良い代替品となります。

- パッドを裏紙から剥がして、フットの甲の部分に合わせて押し込み、固定します。

手順 7 — 上部ケースのネジを外します



- T5トルクスドライバーを使って、上部ケースをデバイスに固定しているフットキャビティの3mmネジを4本外します。

- ① この修理の間、各ネジの装着位置を メモ書きして、元の正しい場所に戻すようにしてください。ノートパソコンの破損を防ぎます。
- ★ 組み立ての際には、このネジを締めすぎないようにご注意ください。

手順 8 — ディスプレイを開きます



- デバイスを裏返します。
- ディスプレイをできるだけ大きく開きます。

手順 9 — 上部ケースを持ち上げます



① 上部ケースはマグネットで固定されています。

- キーボードの上にある上部ケースの上端を掴んで、真上に持ち上げるとケースが外れます。

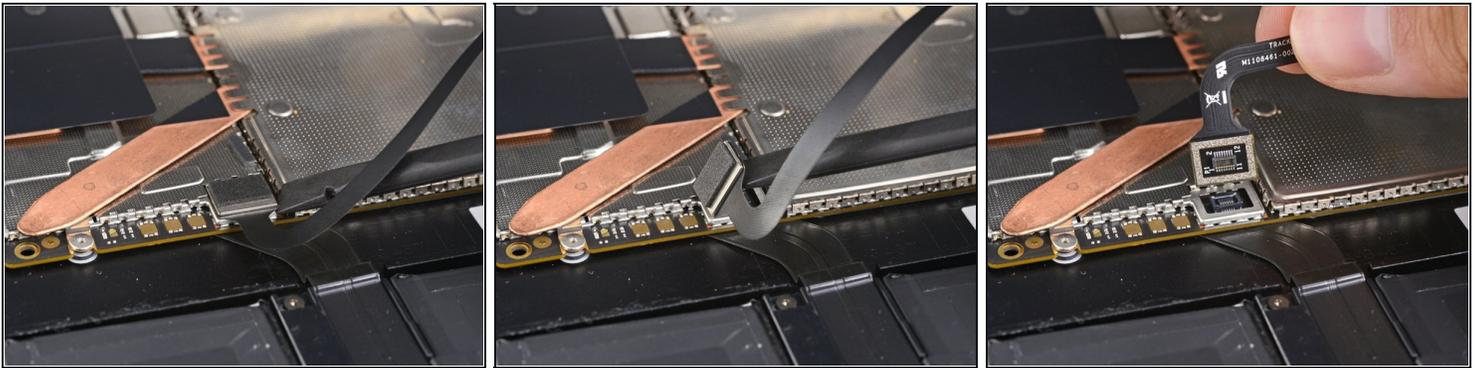
⚠ 上部ケースはまだ完全に取り外さないでください。

- 上部ケースの前方側端を持ち上げて、ノートパソコンから離し、下にあるキーボードとタッチパッドのリボンケーブルを傷つけないように注意します。

★ 再組み立ての際には、マグネットがカチッと音を立てて水平になるまで、上部ケースを下部ケースに下ろします。

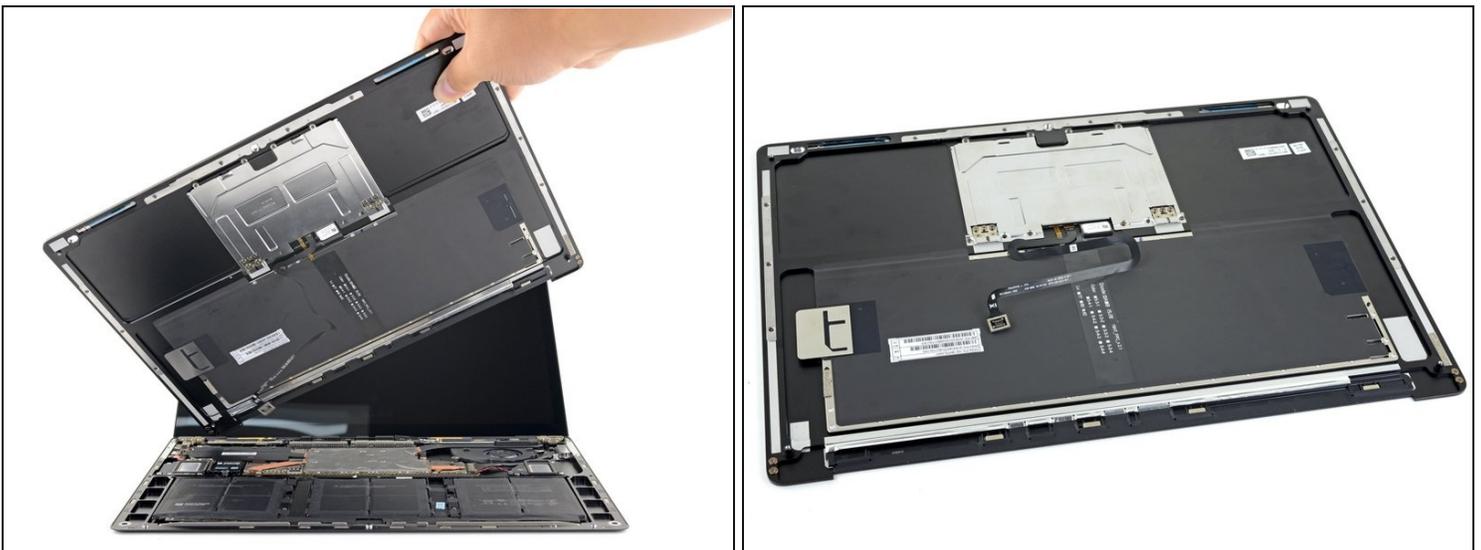
⚠ 上部ケース全体が水平に装着していることを確認してください。ディスプレイの近くで上部ケースと下部ケースの間に隙間があると、ディスプレイが閉じたときに破損する恐れがあります。

手順 10 — リボンケーブルの接続を外します



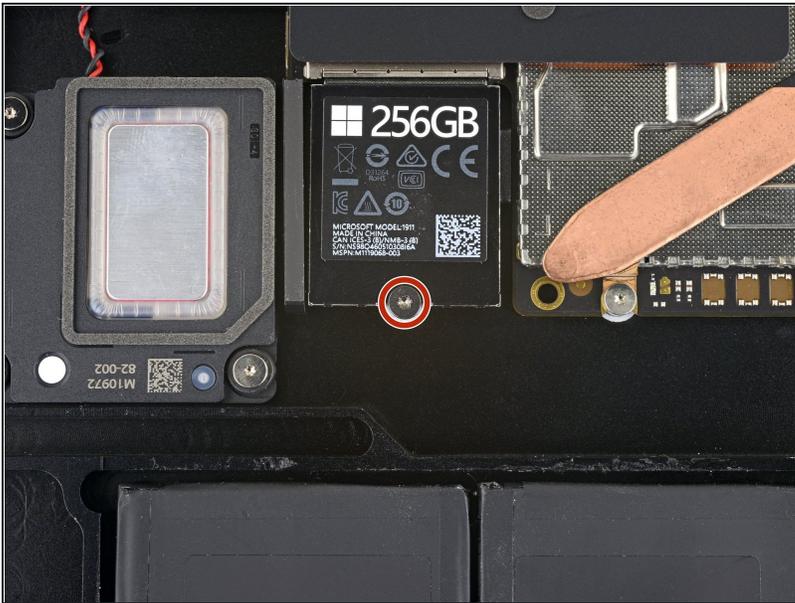
- ① キーボードとタッチパッドリボンケーブルは、マグネットのコネクタで固定されています。
- ② あるモデルでは、このコネクタは黒いステッカーで覆われています。
- スパッジャーの平面側先端をリボンケーブルコネクタ端の下に差し込み、こじ開けて接続を外します。
- マザーボードからリボンケーブルを外します。

手順 11 — 上部ケースを外します



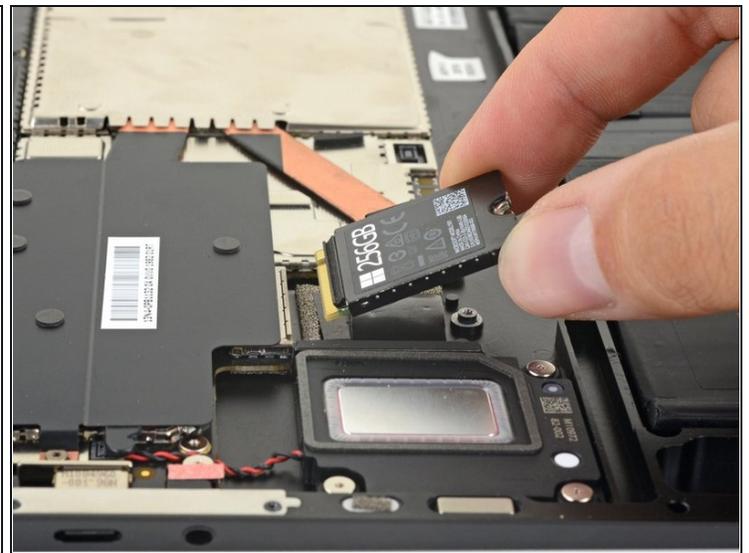
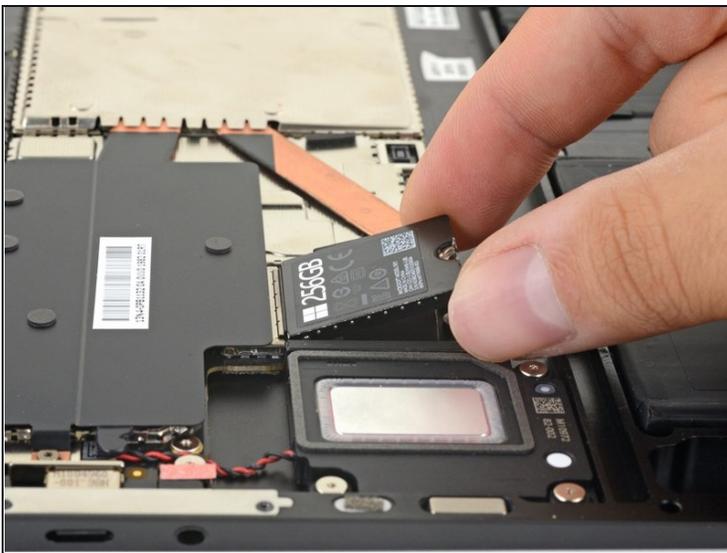
- 上部ケースを外します。
- 上部ケースを清潔で水平な卓上に載せて、キーボードを下向きにしてください。
- ⚠ リボンケーブルが折り曲がっていないか、引っ張られていないか確認してください。

手順 12 — SSDのネジを外します



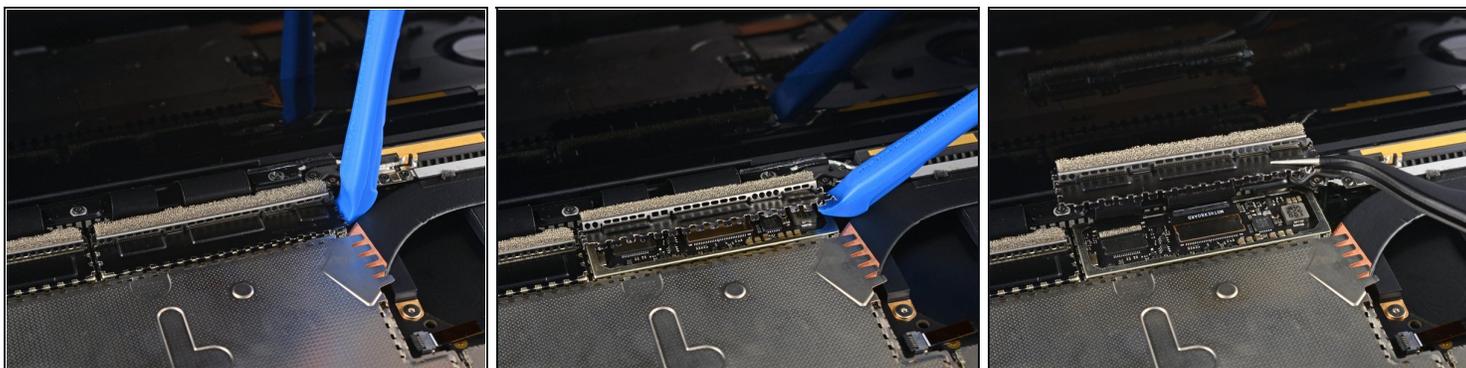
- T5トルクスドライバーを使って、SSDを固定している2.7mmのネジを外します。
- ⓘ SSDを取り外すことは、[バッテリーの切断にもなります](#)ので、大きな修理の前には必ず行ってください。

手順 13 — SSDを外します



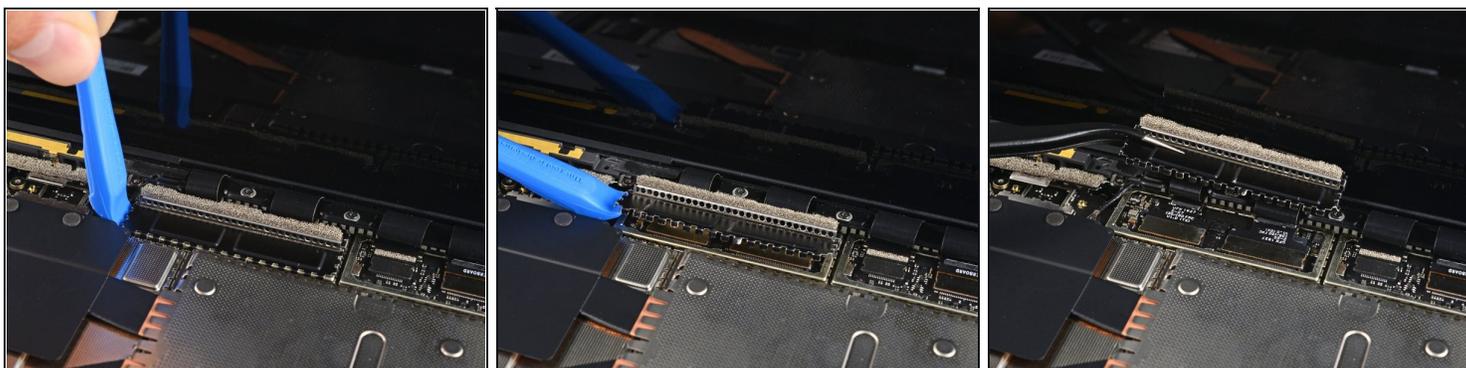
- ⓘ SSDのネジを外すと、SSDが低い角度で飛び出てきます。
- SSDの両端を握り、基板のコネクターから引き抜いて取り外します。
 - ☑ 再組み立ての際には、SSDをボードのコネクターに浅い角度で挿入し、SSD用のネジで水平に固定してください。

手順 14 — ディ스플레이コネクタシールドを外します



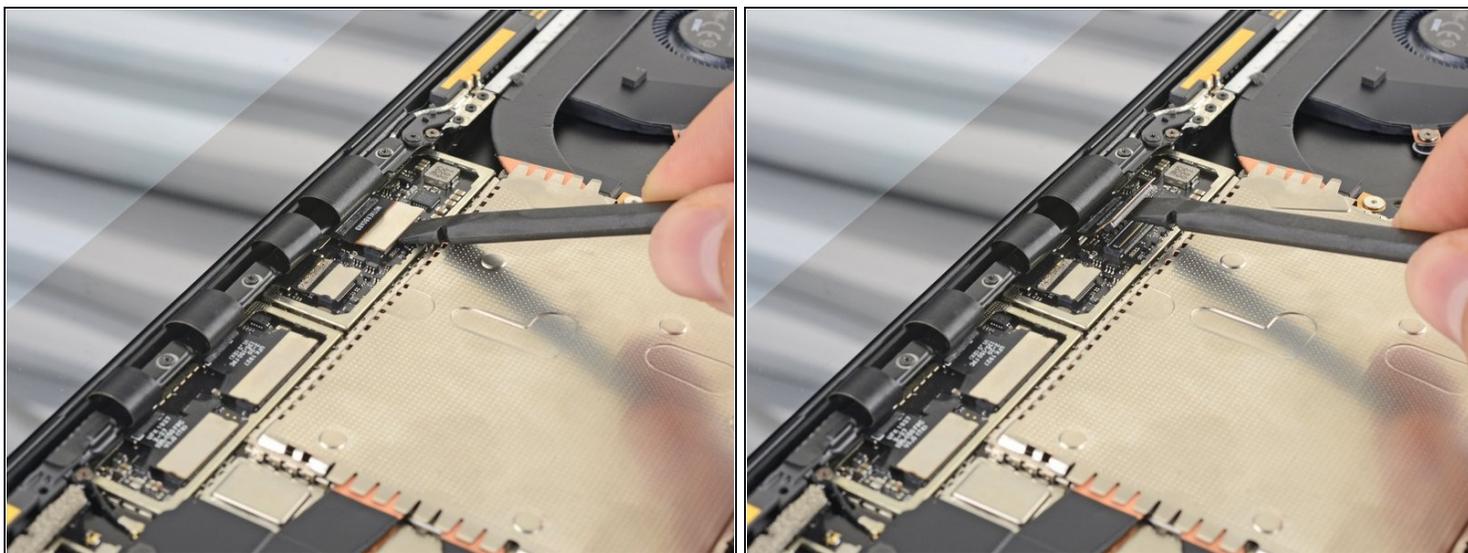
- 開口ツールを使って、ディスプレイコネクタの右側端を覆う黒いシールドをこじ開けます。
① シールドをあまり変形させないようにしてください。これは再組み立ての際に再装着する必要があります。
- 緩くなるまで、シールド周辺をこじ開けます。
- シールドを外します。

手順 15



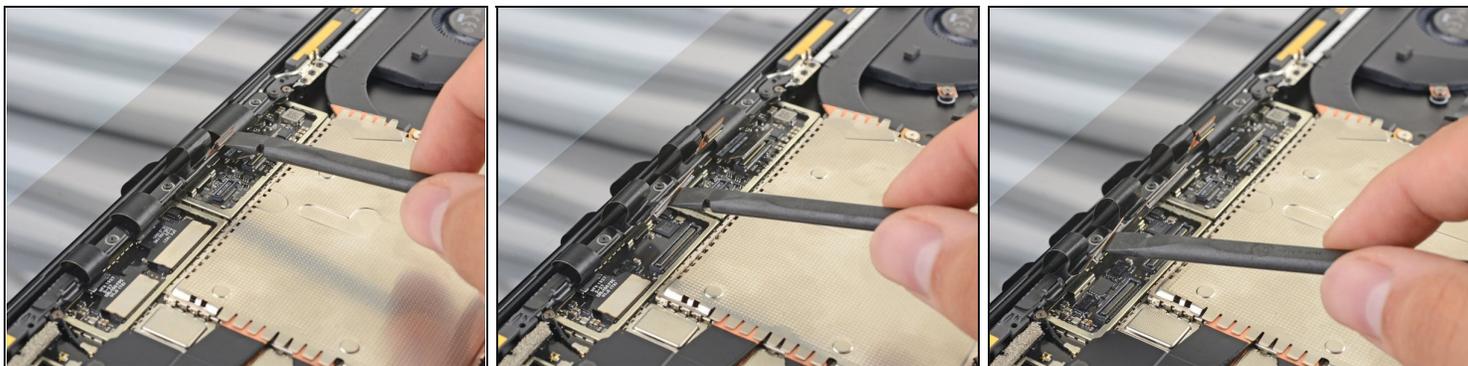
- 前の手順を繰り返して、ディスプレイコネクタの左端から残りのシールドを外します。

手順 16 — ディ스플레이ケーブルの接続を外します



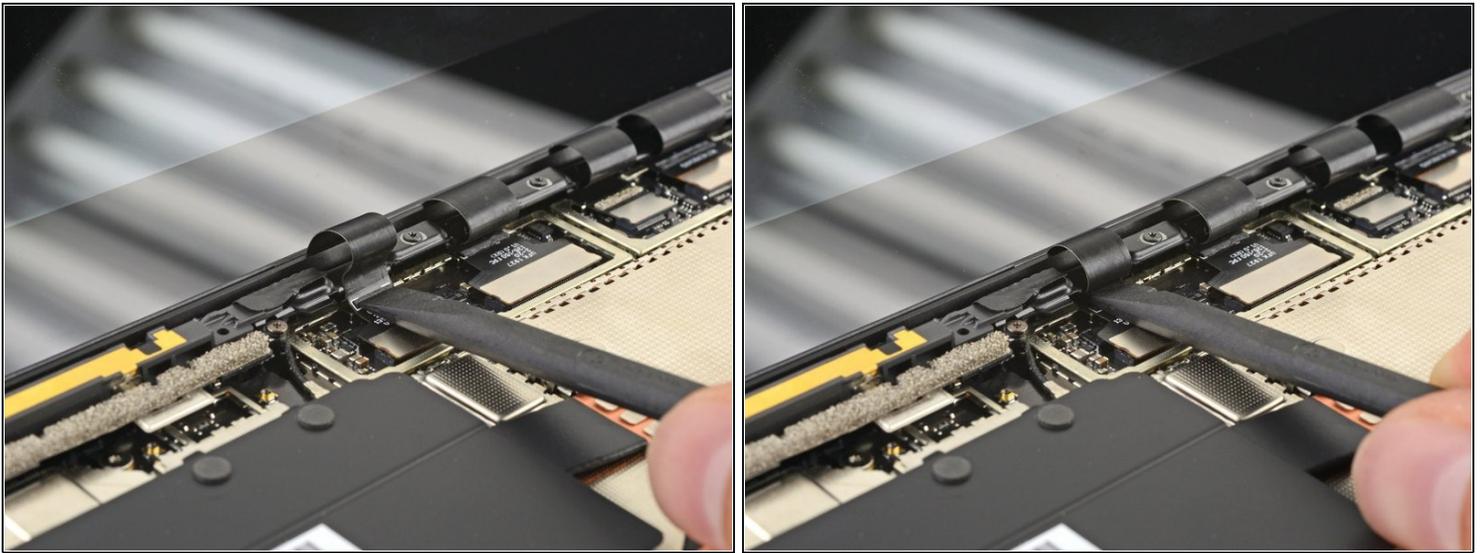
- スパッツァーの平面側先端を使って、マザーボード上のソケットから最初のディスプレイケーブルをこじ開けて、接続を外します。

手順 17



- 残り3つのディスプレイコネクタの接続を外します。

手順 18 — 再組み立てのアドバイス



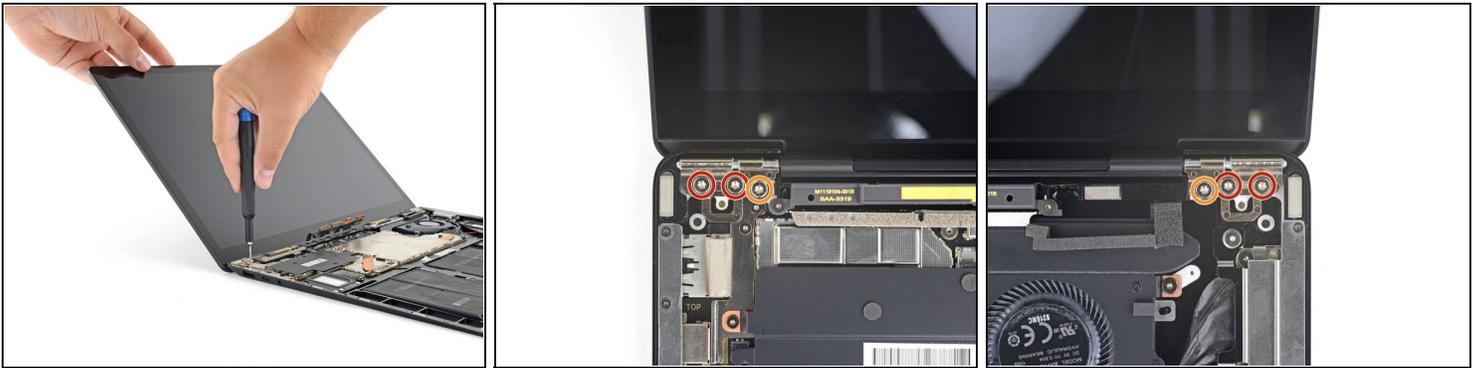
- ☒ 再組み立ての際には、スパッツャーの平面側を使って、ディスプレイケーブルを下部ケースの中にゆっくりと押し戻します。

手順 19 — 傾けながらスクリーンを開きます



- できる限りスクリーンを大きく開いてください。

手順 20 — 4つのヒンジ用ネジを外します



⚠ 徐々にヒンジのネジを外していくと、だんだんと緩んできると、ヒンジ部のネジを外す際は、安定した作業上で行ってください。

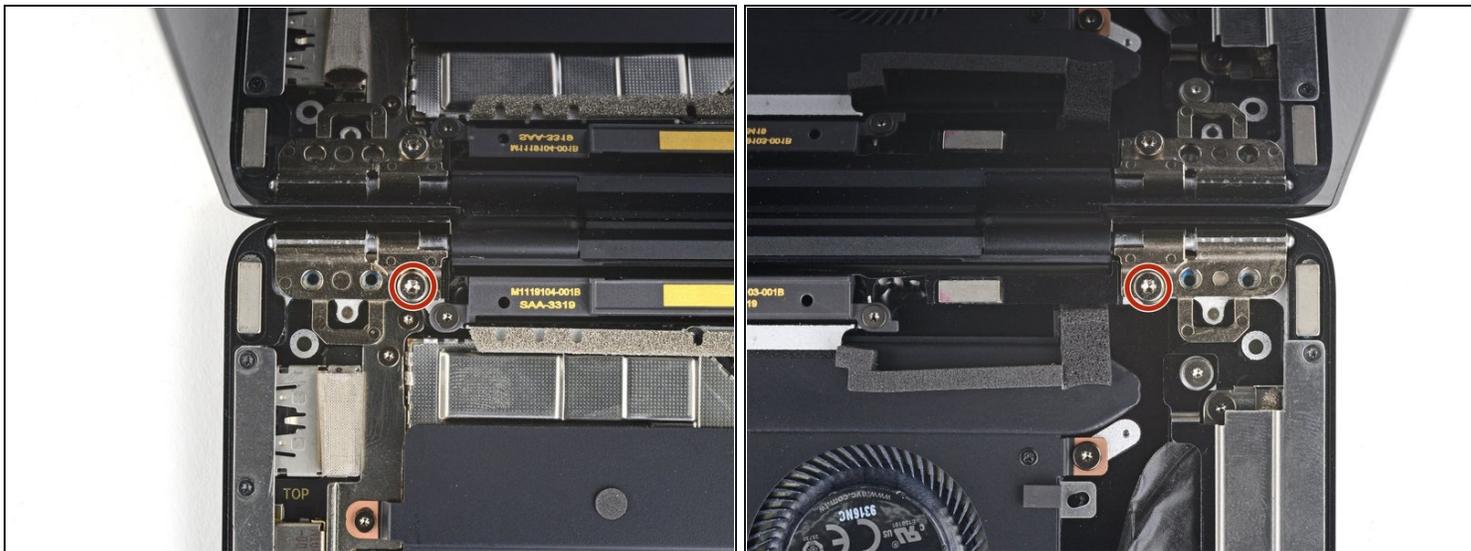
- スクリーンを固定したまま、T6トルクスドライバーを使って、スクリーンを固定している一番外側の5.9mmのネジ4本(各2本ずつ)を外します。
- 一番内側にある2つのヒンジのネジは、今のところ片側1つずつ残しておきます。

手順 21 — スクリーンを垂直に開きます



- スクリーンをわずかに傾けて、垂直になるようにします。
- ☑ 再組み立ての際、最初の2つのヒンジ用ネジは締めた状態で、残りの4つのヒンジ用ネジを取り付けるため、スクリーンは自由に傾けることができます。

手順 22 — 最後のヒンジ用ネジを外します



- スクリーンを固定したまま、T6トルクスドライバーを使って、スクリーンを固定している残りの5.9mmのネジ2本を両側から外します。
- ① この最後の2本のネジを外すと、スクリーンが他の部分から解放されるので、しっかりと固定してください。
- ② スクリーンが下部ケースに対して垂直になっていると、取り外しの際にドライバーの柄がスクリーンに接触することがあります。その場合は、ドライバーが当たらない程度にスクリーンを軽く後ろに倒してください。

手順 23 — スクリーンを外します



- スクリーンをまっすぐ持ち上げて、下部ケースから外します。
 - 再組み立ての際には、交換用スクリーンのヒンジ部分がディスプレイに対して90度の角度になっていることを確認してください。

オリジナルのパーツと交換用パーツをよく見比べてください。交換用パーツに付いていない残りのコンポーネントや接着シールなどは、インストールする前に新パーツに移植する必要があります。

このデバイスを再組み立てするには、インストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。

e-wasteを処理する場合は、[認可済みリサイクルセンターR2](#)を通じて廃棄してください。

修理が上手く進みませんか？ベーシックな[トラブルシューティング](#)を試してみるか、このモデルの[アンサーコミュニティ](#)に尋ねてみましょう。